

全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会

件名: 全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 (BYA)【情報 Vol.2 5 5】

各位 (本情報提供メールは当会会員、協力弁護士、協力医、報道機関、医療過誤団体、野党政党等の約 400 力所へ送信しています)

全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 (BYA) の多田雅史です。
本メールはベンゾジアゼピン (BZD) 関連情報をお送りしています。
情報提供の送信方法を変更し、本メールでは【目次】のみを送信し、
【本文及び添付ファイル】は、下記の BYA-HP を参照いただく方式としました。

【目次】

1. 我敵は本能寺にあり (麒麟がくる 最終回) (私信)
2. 国循への第 7 次法人文書開示請求の結果 (添付)
3. 不眠症 メーカー、地域、種類、用途別の市場、2028 年までの予測
- 4-1. 国循への法人文書開示請求 (第 6 次、第 7 次) の結果 (添付)
- 4-2. 国循への「審査請求に対する諮問の請求書」(添付)
5. 水虫治療薬に睡眠導入剤混入 小林化工に 116 日間の業務停止命令 (全添付)
6. ベンゾジアゼピン混入 (小林化工事件) に関する報道の要望書 (添付)

【記事】

1. 我敵は本能寺にあり (麒麟がくる 最終回) (私信)
「我敵は本能寺 (NCNP) にある。その名は織田信長 (松本俊彦) と申す。信長を討ち、心ある者と手をたずさえ、世を平らかにしていく (ベンゾジアゼピン薬害を明らかにする)、それが我役目と思いつた。」(明知十兵衛光秀)

2. 国循への第 7 次法人文書開示請求の結果 (添付)
開示文書その 1 「BZD 事案の控訴及び供託金手続きについて」
同 その 2 「損害賠償請求控訴事件にかかる控訴理由書の提出について」

国循に対する第 2・第 3 次訴訟が名古屋地裁及び高裁に係属中のため、被告国循は「訴訟で不利になる文書は開示しない」という理由で黒塗り開示した。しかし、独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律による開示請求に対する「不開示理由」の要件に、そのような理由はないため、違法不開示である。したがって、直近、国循に対する第 4 次訴訟の提訴を準備中である。まもなく提訴予定。

3. 不眠症 メーカー、地域、種類、用途別の市場、2028 年までの予測

<http://gear-net.com/news/91729/%E4%B8%8D%E7%9C%A0%E7%97%87-%E3%83%A1%E3%83%BC%E3%82%AB%E3%83%BC%E3%80%81%E5%9C%B0%E5%9F%9F%E3%80%81%E7%A8%AE%E9%A1%9E%E3%80%81%E7%94%A8%E9%80%94%E5%88%A5%E3%81%AE%E5%B8%82%E5%A0%B4%E3%80%812028/>

製薬メーカーは、将来のベンゾジアゼピン拮抗薬の需要予測をしている。被害者もうなぎ登りになる。

4-1. 国循への法人文書開示請求 (第 6 次、第 7 次) の結果 (添付)

第 6 次開示請求の一部開示

(1)名古屋ベンゾジアゼピン医療過誤訴訟における処方薬物 (クロナゼパム (ランドセン)) について、国循は、医薬品添付文書の改訂内容の一部しか、院内へ周知しておらず、改訂内容が脱落している。

(2)国循は、平成 29 年 4 月 25 日には、ベンゾジアゼピン医薬品添付文書の改訂 (平成 29 年 3 月 21 日改

2021/02/10 18:59

訂実施)を把握していたが、名古屋ベンゾジアゼピン医療過誤訴訟の控訴事件において、平成29年5月18日、控訴理由書において、「ベンゾジアゼピンは薬物依存にならず、臨床用量依存もない」と主張して控訴した。

第7次開示請求の一部開示

(1)BZD 事案の控訴及び供託金手続きについて及び(2)損害賠償請求控訴事件にかかる控訴理由書にかかる院内決裁文書を開示したが、要部は「黒塗り開示」した。

上記2件について、名古屋地裁に対して、法人文書の全面開示及び控訴理由の虚偽内容について、第4次訴訟を提訴する。

現在、国循の法人文書について、第11次開示請求中。

4-2. 国循への「審査請求に対する諮問の請求書」(添付)

訴訟証拠として、電子内容証明郵便で、請求書を国循に郵送した。

5. 水虫治療薬に睡眠導入剤混入 小林化工に116日間の業務停止命令 (全添付)

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20210209/k10012857601000.html>

小林化工・小林社長 総責務めた2005年当時も承認書に逸脱した製造の事実認める 経営責任問われ辞任表明

<https://www.mixonline.jp/tabid55.html?artid=70623&ex210210e>

GE薬協 小林化工を「除名」 医薬品の信頼を揺るがし信用を失墜させた 行政処分は「誠に遺憾に思う」

<https://www.mixonline.jp/tabid55.html?artid=70621&ex210209e>

福井県 小林化工に116日間の業務停止処分と業務改善命令を通達 法令遵守への意識欠如が主たる原因

<https://www.mixonline.jp/tabid55.html?artid=70616&ex210210e>

水虫薬の睡眠薬混入、116日間の業務停止命令 福井県

<https://www.asahi.com/articles/ASP2953QBP29PTIL00F.html>

6. ベンゾジアゼピン混入(小林化工事件)に関する報道の要望書(添付)

日本放送協会 報道局長 根本拓也様に対し、『御局において、ベンゾジアゼピン系薬物の危険性の特集報道を希望しますので、ぜひ、詳細な取材の上、ベンゾジアゼピン系薬物の問題の中核(ベンゾジアゼピン自体の危険性)に踏み込んだ報道をお願いします。』を要望した。



全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 多田雅史